

第2号

さいおう 彩央

いきがい大学伊奈学園
彩央会 会報

発行 平成 年 月
発行人 松本紀久夫

平成20年度総会

14期 緒方利之(桶川)

彩央会は2年目を迎えて、4月20日、北本市文化センターにおいて総会を開催した。

来賓として、いきがい大学伊奈学園所長氏家健也、同前所長遠藤昇の両氏を迎えた。

当日現在、会員総数92名、出席者59名、委任状26名であった。

第1部 総会
報告事項

- 1. 19年度事業報告
- 2. 19年度会計報告
- 決議事項

- 1. 20年度事業計画案
- 2. 20年度予算案
- 3. 役員改選案

議案は満場の賛意を得て、総会を無事終了した。

(事業の内訳)

19年度の事業報告

3月 設立総会・科別交流会

6月 第一回総会・懇親会

7月 会報「彩央」を創刊

9月 研修会(健康)と懇親会

11月 ウォーキングとハイキング大会

2月 文集「彩央のひろば」を創刊



「挨拶」 彩央会会長 松本紀久夫
 「夢列車彩央会号」はこの4月17名を新しく迎え、1期生2名から17期生17名まで総員92名が乗る列車となりました。
 “小さく誕生して大きく育てよう”と、昨年3月発足した彩央会は親睦、いきがい、地域貢献の旗をひらめかせて初年度は会

20年度の事業計画

4月26日 総会・懇親会

4月22～27日 第1回美術展

5月27日 研修会・懇親会

7月8日 一芸披露会

8月末 「彩央」第2号を発行

9月26日 桶川ウォーキング

秋 一泊旅行・ハイキング

秋 鴻巣ウォーキング(花市場)

他 企業見学・福祉施設訪問ボランティア活動等を計画した。

第2部 懇親会

地区別に集まり、活発な意見が

交わされた。これは

会員が昨年来、

いろいろの事業

に参加し、相互の

和が深められた

結果だと思ふ。

本会の発展の

ために、今年も多

くの会員の企画への積極的な参加

が期待されている。

彩央会「美術展」を開催

13期 小瀬 功(鴻巣)

春を飾る美術展を4月22日

27日、北本市文化センターで開催



員同士が先ず知り合い、仲良くなるための諸活動を実施しました。この4月以降、美術展、健康講座、一芸披露会の開催等、地域に貢献するための準備を兼ねた活動を行っています。線路は「つくよどこまでも」の歌いながら、走りつづけよう。(13期北本)

した。

出品者は20名、出品点数は40点

(日本画3、墨彩画6、油彩画7、水彩画16、点描画2、写真4、絵

手紙一式、パソコン画一式)。

開催中の来

場者は延べ2

62名、丁度

年次総会の時

期であった。

「いきがい大

学」のあるO

Bが、朝の埼

玉新聞を見て

飛んで来たという。5年間奥様の介護で校友会等に参加できなかったと連面と語った。

つい涙を頂戴してしまい、この企画は単に私たちの美術展にとどまらず地域社会への貢献にも繋がっているものと受け止めた。作品はいずれも個性があり、多くが話題になった。

この美術展は初の試みでしたが、まずまずの結果で、協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

先に彩央会がまとめた会員の趣味のアンケートによると、その約35%が美術関係の趣味をもつ



ています。会員の文化水準の高さを認識した次第です。次回以降にも一層の期待が持てることを確信しております。奮って参加いただき、ご案内申し上げます。(企画担当)

みんなで考えよう健康管理

研修会

9期 満田省三(北本)

健康研修会が5月27日午後、北本市で実施された。内容は講演、参加者のスピーチ、懇親会の3メニューと多彩。

講師は会員でもある北本市在住の佐野吉弘さん(15期健康管理士)。

本会の特徴である会員の特技活用の例としてお願いしたが、講演は平易でウイットに富み、好評だった。

ただ、奥深い健康問題だけに2時間ですべてを理解することは困難がある。この日の講演の成果が身につくか否かは皆さんの毎日の

フォローにかかっていると思う。会員各位の自己研鑽を期待します。

講演終了後、参加者全員「わたしの健康」と題する3分スピーチを行った。参加者にとつておしゃべりを通して自己宣伝のできる楽しいひとときだけに、少量のビールも入って大いに盛り上がった。



漢字「口」に二画を加えた文字をいくつ覚えていたかな?

20字以上を思い出せば、すばらしい。

